

高知新聞

須崎工高

須工生の見事な発表

松浦静子 76

多ノ郷婦人会長

つたり、農機の修理で物作 世代賞を受賞」と載っていたの大切さを学ぶなど、さしました。やっぱり思い校まぎまでした。

特にユニバーサルデザインです。

（須崎市土崎町）

ン科の「ぼへんろさん」

また、校歌のお披露目

1月30日、須崎工業高校は、歩きお遍路さんを守るは、両校生徒がステージで課題研究発表会へ、多ノ郷明かりを考え、金剛杖に取合唱。作曲者の織田哲郎さ婦人会員さんで行ってきまりはずしのできるライトをんがかけてくださり、した。発表会では、須崎総合高校として開校するたした。

め、校歌のお披露目があり、物作りに「人を思いや「碧き彼方へ」の校歌に負した。会場は満員でびっくる心」が込められた発表でけない、すばらしい学校とあり、大変感動させられまなられる事を祈っています

研究は、立ち乗り二輪車した。高知新聞に、この発表が県地場産業大賞で「次ありがとう。

声ひろば

地域の方々は

君たちの活躍を

応援しています！

